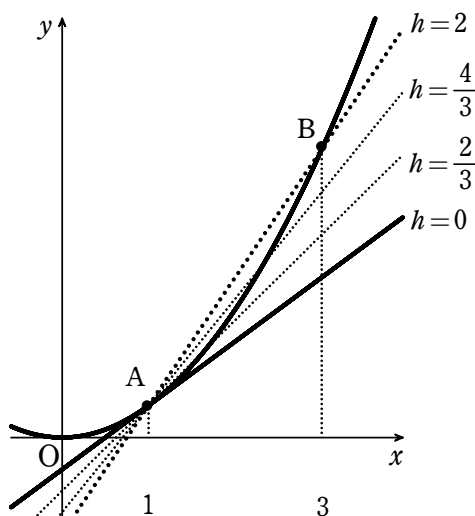


平均変化率と導関数

★ $y=x^2$ のグラフにおいて、

$x=1$ から 3 まで変化するときの平均変化率を考えると、



$$\begin{array}{l} x \parallel 1 \rightarrow 3 \quad (1+h) \\ y \parallel 1 \rightarrow 9 \quad (1+h)^2 \end{array}$$

上表より、

$$\text{平均変化率} = \frac{9-1}{3-1} = 4 \quad \leftarrow \text{直線ABの傾き}$$

< $x=1$ から 3 までの平均の速さ>

まず、 $x=1$ から $1+h$ まで変化するときの

$$\text{平均変化率} = \frac{(1+h)^2-1}{(1+h)-1} = \frac{2h+h^2}{h} = 2+h$$

次に、 $x=1$ における瞬間の変化率を考える

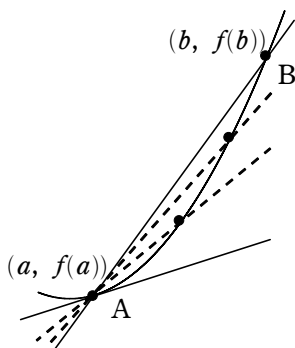
ためには、点Bを点Aに限りなく近づければよい。つまり、2点A、Bの幅 h を限りなく 0 に近づければよい。

< $x=1$ における瞬間の速さ>

$$x=1 \text{ における(瞬間)変化率} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{(1+h)^2-1}{(1+h)-1} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2h+h^2}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} (2+h) = 2$$

↳ これを、**微分係数**と呼ぶ。

一般に、 $y=f(x)$ において、 $x=a$ から b まで変化するときの平均変化率は、



$$\text{平均変化率} = \frac{f(b)-f(a)}{b-a} : \text{直線ABの傾き}$$

$$\text{(瞬間)変化率} = \lim_{b \rightarrow a} \frac{f(b)-f(a)}{b-a} \quad b = a+h \text{ とおくと、}$$

b を a に限りなく近づけることは幅 h を 0 に近づけること、つまり、 $b \rightarrow a$ は、幅 $h \rightarrow 0$ と同値だから、

$$\text{微分係数} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+h)-f(a)}{h} = f'(a) \cdots \text{①と表す。}$$

これは、 $y=f(x)$ 上の点Aにおける接線の傾きである。

①の式で $a \Rightarrow x$ に置きかえたものを**導関数**という。

$$f'(x) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+h)-f(x)}{h}$$

『導関数 $f'(x)$ を求めなさい』のときはこの式を使う！

単に『微分しなさい』のときは次の公式を使う！

$$(x^n)' = nx^{n-1} \quad (\text{定数}c)' = 0$$

平均変化率と導関数

問1 導関数の定義に従って、関数 $f(x) = x^3$ を微分せよ。

$$\begin{aligned} \text{解答 } f'(x) &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{(x+h)^3 - x^3}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{(x^3 + 3x^2h + 3xh^2 + h^3) - x^3}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{3x^2h + 3xh^2 + h^3}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} (3x^2 + 3xh + h^2) = 3x^2 \end{aligned}$$

問2 $f'(a)$ が存在するとき、 $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+2h) - f(a)}{3h}$ を $f'(a)$ で表せ。

【考え方】 $f'(a)$ の定義は $\lim_{\square \rightarrow 0} \frac{f(a+\square) - f(a)}{\square}$

分母と分子の \square が異なっているから、同じになるように変形する。

$$\begin{aligned} \text{解答 } \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+2h) - f(a)}{3h} &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2}{3} \cdot \frac{f(a+2h) - f(a)}{2h} \\ &= \frac{2}{3} \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a+2h) - f(a)}{2h} = \frac{2}{3} f'(a) \quad \text{答} \end{aligned}$$

問3 $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+5h) - f(x-3h)}{h} = \square f'(x)$ である。

$$\begin{aligned} \text{解答 } \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+5h) - f(x-3h)}{h} &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+5h) - f(x) - \{f(x-3h) - f(x)\}}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \left\{ 5 \times \frac{f(x+5h) - f(x)}{5h} + 3 \times \frac{f(x-3h) - f(x)}{-3h} \right\} \\ &= 5 \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+5h) - f(x)}{5h} + 3 \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x-3h) - f(x)}{-3h} \\ &= 5f'(x) + 3f'(x) = 8f'(x) \end{aligned}$$